

清 流

平成31年3月31日発行 第157号

「その一票 府中の未来を たくします」

4月21日は府中市議会議員選挙投票日です

任期満了に伴う府中市議会議員選挙は、4月14日（日）に告示され、4月21日（日）が投票日となります。投票時間は、午前7時から午後8時までです。私たち市民の声を市政に反映させる大切な選挙です。必ず投票しましょう。

なお、投票日に仕事や旅行などの理由で投票できない方は、次の表のとおり期日前投票ができます。投票の際は、投票所入場整理券裏面の「宣誓書（兼請求書）」を記入のうえ、お持ちください。

詳細は府中市選挙管理委員会事務局までお問い合わせください。

期日前投票所	開設期間・開設時間
市役所1階市民談話室	4月15日(月)～4月20日(土) 午前8時30分～午後8時
市政情報センター (ル・シーニュ5階)	4月15日(月)～4月19日(金) 午前10時～午後8時
	4月20日(土) 午前10時～午後5時
東部出張所 (白糸台文化センター)	4月17日(水)～19日(金) 午前8時30分～午後5時
西部出張所 (西府文化センター)	

府中市議会議員選挙啓発標語審査結果

府中市議会議員選挙において、市民、市内在勤・在学の方を対象に、啓発標語の募集を行い、多数のご応募がありました。府中市明るい選挙推進協議会委員及び府中市選挙管理委員会委員による選考の結果、次の作品を最優秀賞（啓発標語採用作品）、優秀賞として選出しました。最優秀賞（啓発標語採用作品）については、投票所入場整理券の封筒や啓発ポスターなどに活用します。

●最優秀賞（啓発標語採用作品）

その一票 府中の未来を たくします

(むさしの学園小5年 ぜんざい ひろのぶ 善財 宏修さん)



たくさんの応募
ありがとうございました

●優秀賞

考えて 投票しよう 市のために	<small>おおむら ただむね</small> 大村 直統さん (むさしの学園小5年)
大切な 府中市守る 人決める	<small>ふじい けんと</small> 藤井 健斗さん (むさしの学園小5年)
選びましょう 自分の未来 託す人	<small>うちばえ</small> 内八重 いずみさん (むさしの学園小5年)
府中市を 明るく築く この一票	<small>こたき きよえ</small> 小瀧 清枝さん (住吉町在住)

明るい選挙啓発ポスターコンクール

小学生の部
金賞



もりや しゅんや
守谷 駿也さん
(新町小・6年)

中学生の部
金賞



やじま りゅうき
矢嶋 龍希さん
(四中・2年)

(※ お二人の受賞コメントは次ページ以降に掲載)

選挙に関するポスターの作成を通じて、将来の有権者である児童・生徒及びその家族が選挙を身近に感じると同時に、選挙への関心を高めることを目的に毎年実施されているポスターコンクールに対し、平成30年度は、小学生18作品、中学生182作品の計200作品の応募がありました。作品は、平成30年9月19日(火)に府中市審査会を開催し、明るい選挙推進委員が、作品の審査を行い入賞作品を決定しました。表彰式は、平成30年12月3日(月)に行われ、小学生は相原選挙管理委員会委員長、中学生は田中明るい選挙推進協議会会長からそれぞれ表彰状と記念品が授与されました。



▲小学生の部の受賞された皆さま



▲中学生の部の受賞された皆さま

明るい選挙啓発ポスターコンクール

小学生の部

金賞:守谷 駿也さん(新町小・6年) の受賞コメント (作品は3ページに掲載)

ぼくは小学校最後の思い出に今年も頑張ってポスターを画きました。去年は銀賞を頂き今年は金賞に選ばれてとてもうれしいです。この絵は、ぼくが18才になった時に選挙に行こうと思っているのでその時の自分を画きました。

銀賞

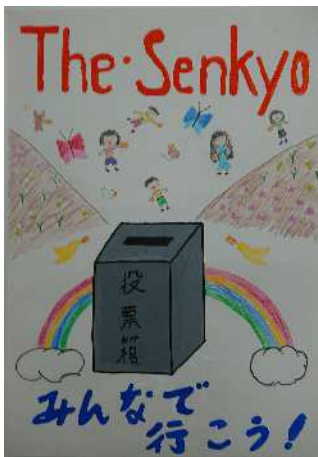


くまくら みなみ

熊倉 南さん(六小・3年)

私は選挙に行って投票することが、みんなの未来を決める大切なことだと思います。私もみんなも明るい未来になることを望んでいると思うので、様々な色を使って虹がかかる未来をイメージして書きました。

銅賞



みうら みな

三浦 実夏さん(若松小・6年)

私は、このポスターを選挙について知ってくれる人や投票してくれる人が増えるといいなと思って描きました。

私も18歳になって投票ができるようになったら必ず選挙に行ってみようと思いました。

努力賞



はしもと ゆい

橋本 結衣さん(新町小・5年)

私は、たくさんの人に選挙に行ってほしいです。特に、最近選挙権が十八歳以上になったので若い人にも興味を持ってほしいです。

私のポスターが誰かのきっかけになるとうれしいです。

明るい選挙啓発ポスターコンクール

中学生の部

金賞: 矢嶋 龍希さん(四中・2年) の受賞コメント (作品は3ページに掲載)

総合体育館の横の池に大賀蓮が咲いていて、その蓮を見てポスターに描こうと思いました。蓮の花の花びら一枚一枚が、一票一票を表現しています。みんなの投票でよりよい社会になるようお願いを込めて描きました。

銀賞



こぼやし なおひろ
小林 尚広さん
(四中・2年)

私は、このポスターを描いていて、改めて選挙の大切さについて知る事が出来ました。作品に対する思いは、一つの花も沢山集まれば大きな花畑になるように、一票も沢山集まれば日本を動かす大きな力になるという事です。

銅賞



かがわ ゆり
加川 優里さん
(四中・2年)

選挙権が18歳になったのには「若い人の意見を取り入れたい」という意味があったと私は思いました。選挙権を持っている、つまり意見を出せるということ。日本の政治に参加するということ。そんな思いをこめてかきました。

努力賞



いながき はるか
稲垣 春佳さん
(四中・2年)

一人一人の投票が街に彩りを注ぐ姿を、水やりのじょうろをモチーフにポスターにしました。良い街をつくるためには多くの意見が必要です。選挙の際、たくさんの方に投票に参加して意見を伝えて欲しいと思います。

■市内3校に感謝状贈呈

平成30年度明るい選挙啓発ポスターコンクールに際し、コンクールの趣旨をよく理解し、積極的に協力し、多数の応募があった次の学校に対し、東京都選挙管理委員会及び東京都明るい選挙推進協議会から感謝状が贈呈されました。

贈呈校：府中市立府中第四中学校／府中市立浅間中学校／学校法人明星学苑明星中学校

成人式における啓発活動



平成31年1月14日(月・祝)に府中の森芸術劇場で開催された成人の日記念「青年のつどい」には、対象者2,778人中、男性1,100人、女性836人、計1,936人の新成人が参加しました(69.7%の参加者)。

式典が始まる午前11時までの間、新成人に対し、少しでも選挙への関心と興味を持ってもらおうと、推進委員が、「行こーよ、選挙に!」の標語を印刷したカードを入れた「モバイルクリーナー」を配布しながら、選挙での投票参加を呼びかけました。

都市推協連合会推進委員研修会

東京都市明るい選挙推進協議会連合会推進委員研修会が、平成30年10月30日(火)に東京自治会館で開催され、明るい選挙推進委員14名が参加しました。

研修会は、株式会社ティップネス健康ソリューション事業推進部課長福井 仁美(ふくいひとみ)氏を講師に迎え、「“元気100歳計画”～啓発活動を健康的にいきいき続けるために～」をテーマに、体を動かしながら、今後も、生き生きと啓発活動を行っていくための体づくりについて学びました。

東京都明るい選挙推進大会



▲田中会長(左から2番目)と当日出席された表彰委員

東京都明るい選挙推進大会が、平成30年11月1日(木)に文京シビックホールで開催され、府中市から選挙管理委員会委員、推進委員等24名が出席しました。

永年にわたり明るい選挙の推進活動に貢献された方々への表彰では、20年表彰として、白糸台ブロックの福島秀子委員と金澤典子委員、中央ブロックの勝倉功治委員、四谷ブロックの中島新子委員と鶴田清子委員が、10年表彰として、中央ブロックの猿渡道子委員がそれぞれ表彰されました。

都市推協第4ブロック推進委員合同研修会

東京都市明るい選挙推進協議会連合会第4ブロック推進委員合同研修会を、平成30年11月21日(水)に開催し、府中市の明るい選挙推進委員57名のほか、調布市、町田市、狛江市、多摩市及び稲城市の明るい選挙推進委員及び選挙管理委員にもご参加いただきました。

合同研修会の開催市となった今年度の講演は、東京都選挙管理委員会事務局選挙課課長代理(指導担当)瀬尾 和孝(せのお かずたか)氏を講師にお招きし、「寄附禁止等身近な選挙違反の事例について」というテーマで講演をいただきました。講演では、明るい選挙推進運動の歴史や、寄附の定義、なぜ寄附を行ってはいけないのかといったことを、事例を交えつつ紹介され、出席された委員も真剣に講演を聞かれていました。



▲ 研修会当日の様子

■ルールを守って明るい選挙の実現を

～政治家の寄附、有権者が寄附を求めることは禁止されています～

政治家(現職の政治家や候補者、これから立候補しようとしている人をいいます。)は、選挙区内の人や団体に対して寄附をすること(政治団体や親族に対するもの及び政治教育集会などに関する必要やむを得ない実費の補償(食事の提供を除く)を除きます。)は罰則をもって禁止されています。

また、第三者が政治家を名義人とし、選挙区内の人たちに対する寄附をすることも罰則をもって禁止されています。

ほかに、政治家の後援団体が選挙区内の人たちに対し行う寄附も、同様に罰則をもって禁止されています。

もちろん、選挙人も候補者等に対し、寄附を求めることは禁止されています。

●禁止される政治家の寄附の例

病気見舞い／お祭りへの寄附や差し入れ／お中元やお歳暮／

地域の行事やスポーツ大会への寄附や差し入れ／葬式の花輪、供花／

本人が出席しない場合の結婚祝や香典

明るい選挙推進委員会交流・研修会

府中市明るい選挙推進委員会交流・研修会が平成30年11月13日（火）に秩父市で実施され、40名の推進委員が参加し、委員同士の交流を深めました。道中では、選挙や時事に関する問題に取り組み、一層の啓発活動に向けた知識も習得されました。



▲ 視察先の秩父まつり会館で説明を聞く委員

■実際に出了た問題例（4肢択一を〇×に改変）■

選挙運動のための労務（文書発送、物品運搬等）のため、18歳未満の人を雇入れた。労働基準法その他公職選挙法以外の法律上問題がない場合、18歳未満であっても、使用は可能である。

○か×か。

→答え ○ 何人も、年齢満18歳未満の者を使用して、選挙運動をすることができません。ただし、選挙運動を伴わない労務については18歳未満であっても可能となっています（公職選挙法第132条の2第2項）。

明るい選挙推進委員会委員研修会



明るい選挙推進委員会委員研修会を平成31年1月29日（火）に開催し、56名の推進委員が参加しました。

研修は、府中市市民協働推進部協働推進課協働推進係長 新妻 恵（にいつま めぐみ）氏を講師にお招きし、「あなたの声でまちがつながる～今日どう？協働！～」をテーマに府中市が取り組む市民協働について、非常に分かりやすくご説明をいただきました。

て、非常に分かりやすくご説明をいただきました。

市長と語る会

「市長と語る会」に、府中市明るい選挙推進が平成30年11月5日（月）、同15日（木）、同20日（火）にそれぞれ参加し、市長と、市民との協働によるまちづくりを展開するため、政治や選挙だけでなく、福祉や環境など身近な話題をテーマに、各委員が日頃の活動の中で感じている課題等について話し合いました。普段なかなか無い、市長と直接話をする機会ということで、参加した推進委員からは多くの意見や質問が出され充実したものとなりました（開催結果は市ホームページほか市政情報公開室等で公表されています）。

「話しあい活動」報告

「話しあい活動」とは、日ごろから推進委員が中心となり、政治や選挙だけでなく福祉や教育、環境など身近な問題をテーマとして地域で話し合い、有権者の政治意識の向上を図ることを目的としている活動です。

府中市では、昨年10～11月を「話しあい強調月間」としており、期間中の活動で出された意見についてまとめました（実施件数 11件、参加者総数 77人）。

■政治・選挙

- ・人生100年と言われる時代。退職後のセカンドシニアライフの充実が大切である。シニアクラブ、ボランティア、趣味の活動も、もちろんいいのだが、これまでの経験や能力を生かした仕事があると思う。豊かなシニアのセカンドライフを過ごすために、市が働くチャンスを見つけるための講習会を企画したり、情報を発信したりして、「モラトリアムおじさん・おばさん」から抜け出すために背中を押す、手助けをしてくれたらいいのではないかと思う。
- ・「公共施設有料化」に伴う文化センターの利用についてつぎの①から③までの意見があった。①有料化は仕方ないとしても、活動が減ったりするのではないか。②運営面について、部屋の予約、支払いなどが使いやすく、やわらかい対応が欲しい。③「プラッツ」の部屋の利用、予約、支払い、事務の手続きが複雑で面倒である。また、1年前の予約は大変。
- ・伊勢丹府中店の撤退後はどうなるのか。府中駅周辺は高層マンションが林立している。「●●不動産反対」等の旗が立っているが、まちづくりはどうなっているのか。
- ・来年の市議選に向け、すでに動きが出ており、立候補予定者があいさつに来た。また、街中のポスターも目立っている。

■健康・福祉

- ・AYA世代（20代～30代）の女性に年間2万人の乳がん患者がいるのに、市の乳がん検診が40歳からというのは、今の時代にそぐわないのではないだろうか。
- ・インフルエンザや風しんの流行が心配だ。新しい治療法も出てきたようだが、そのあたりの特徴もよく把握したい。

■環境・防災・交通安全

- ・地域の防災訓練は、各文化センターで行われているが、毎年参加する人が決まっている。防災訓練の重要性を幅広く伝え、防災意識を高めるために、より多くの参加が望ましい。
- ・働き方改革の影響で時間がとれないということで、小学校の防災訓練が中止になるのは、とても残念である。防災教育の大切さが叫ばれている昨今、防災は命にかかわることなのでやはり必要である。
- ・是政交番近くの舗道の植栽の雑草がひどく、街路樹が枯れている。点検をしてほしい（市道、都道）。

「話しあい活動」報告

■環境・防災・交通安全（つづき）

- ・自転車による交通事故が多発している。特にスマホを見ながら運転、雨の日の傘持ち運転はとても危険。正しい乗り方の徹底が必要である。
- ・府中第五小学校への通学路が、朝夕一般道の抜け道になっていて危険である。
- ・ごみ問題について、戸別収集になり各家庭できちんと出すようになりとても良くなったが、集合住宅等ではまだ出し方が守られず、ごみが散乱しているところもあるようである。
- ・空き家が多くなっているのが危険（雑草・防犯・防災）である。
- ・アパートの住民はごみの出し方が徹底されていない。誰が管理しているのか。
- ・犬の散歩のふん等が始末されていない。
- ・泉団地行きのバスが日中（10：00～15：00）は走っていないので不便。
- ・高齢者は買い物に出るのにタクシーを使っている。
- ・ちゅうバスの数を増やしてほしい。
- ・新府中街道を走るちゅうバスが欲しい（多摩総合医療センター行き）。
- ・公園、街路樹、歩道の植え込みについて、手入れが行き届いておらず、公園では生垣の伸びた分だけを刈り込んでいるため、子どもの背丈より伸びて、子どもの安全を見守ることができない。
- ・歩道においては、車を避けて自転車が、自転車を避けて人が、それぞれ危険と隣り合わせである。実際、中央文化センター前のさくら通りにおいて、歩道を歩いていた高齢の婦人が自転車を避けるために転倒、救急車で運ばれ付き添った事案が発生している。狭い歩道の改善が難しいのであれば、しかも手入れが行き届かないのであれば、極論として、植え込みとやめるという選択肢もあるのではないだろうか。
- ・高齢者が増加するなか、歩道橋で駅に渡っていくのが困難になってきている。中河原駅前を横断歩道にしてもらうことはできないものだろうか。
- ・西府駅から多摩総合医療センター行きのバスが運行を中河原駅まで延ばしてもらえると病院通いに助かる。
- ・中河原駅から泉2丁目団地行きのバスが朝夕だけだと駅がさびれていくような気がするので、昼間1回でも便を増やしてほしい。

■青少年・教育

- ・デジタル時代・ICT（IT）時代になり、インターネットやスマホなどで便利になってきたが、我々にはついていけないことも多くなってきた。ネットで陰険ないじめに遭い自殺してしまった中学生、引きこもりになってしまった子どもの話を聞いた。親、大人の知らないところで悩んでいる子どもたちが多くいるのではないだろうか。
- ・スマホ、SNS、LINEを使ったネット上でのいじめを多く目にする。胸がつまるような一年でした。子どもたちの世界がとても心配である。

「話しあい活動」報告

■地域

- ・近頃、地域の自治会、近所とのコミュニケーションが希薄になっている。
- ・葬式も自宅や地元の公会堂で行われなくなり、近隣の知らないうちに終わっており、近所のコミュニケーションがますます減っている。

■その他

- ・推進委員として開票状況を見学してみたい。
- ・文化センターまつり用啓発のうちわについて、サイズを小ぶりなものにすると、持ち歩き（体操教室など）ができる。簡易なものにしてもいいのではないのでしょうか。（柄なしの円形くりぬき型）
- ・文化センターまつり用啓発物品について、うちわを減らし、ウェットティッシュを増やした方がいいと思う。
- ・啓発物品について、絆創膏を以前配布したことがあったが、良かったと思う。
- ・選挙前の啓発運動の方法が30年前と同じで進歩がないのでは。工夫して新しいことを少しでも取り入れた方がいい。
- ・先の第4ブロック合同研修会では、他の5市は男性委員数が多いと感じた。当市はもっと男性委員を増やし、委員数も増加させる必要がある。
- ・写真付きの身分証明書の発行をしてもらうにはどうしたらいいのか。
- ・日本だけではなく、タイでも巨木の再生に取り組んでいるようだが、観光のために道路や駐車場を作って、水脈を分断したり、人が踏み荒らして土が硬くなったため、元気がなくなる気がほとんどだと聞く。府中のけやき並木も先日の台風で被害を受け、櫛の歯が抜けたようになっている。車が通り、人が通り、舗装もされていて過酷な条件のなかで生きていると思うと、けやきの木が気の毒になる。
- ・歳末助け合い募金で、ある団体の街頭演説に邪魔された。来年早々の青年のつどいでの啓発の際には注意が必要だ。



■街頭啓発等のお知らせ■

府中市議会議員選挙に伴い明るい選挙推進委員が、
4月6日（土）に桜まつり会場周辺で、
4月18日（木）には府中駅周辺で、
4月19・20日（金・土）にはお住いの地域でそれぞれ投票を呼び掛ける啓発活動を行います。

推進協議会・推進委員会等報告

10月18日(木) 投票率向上検討部会／成人の日記念「青年のつどい」での啓発活動について等
 10月26日(金) 交流・研修会部会／交流・研修会について等
 11月13日(火) 明るい選挙推進委員交流・研修会（秩父市）
 11月21日(水) 都市推協第4ブロック合同研修会
 12月10日(月) 明るい選挙推進協議会／成人の日記念「青年のつどい」での啓発活動について等
 1月29日(火) 明るい選挙推進委員研修会
 2月15日(金) 投票率向上検討部会／府中市議会議員選挙に伴う啓発活動について等
 2月22日(金) 機関紙「清流」部会／「清流」（第157号）の発行について
 2月22日(金) 総会・親睦会部会／総会・親睦会総会の運営について
 3月15日(金) 明るい選挙推進協議会／府中市議会議員選挙に伴う啓発活動について等

各ブロック会議・研修等報告（平成30年10月から3月までの報告分）

白糸台ブロック 10月 1日(月)	紅葉丘ブロック 10月 3日(水) / 1月14日(月)
西 府ブロック 12月17日(水) / 3月18日(月)	中 央ブロック 10月10日(水) / 2月15日(金)
武蔵台ブロック 9月28日(金) / 1月25日(金)	四 谷ブロック 12月21日(金) / 3月27日(水)
是 政ブロック 3月29日(金)	新 町ブロック 12月14日(金)
住 吉ブロック 10月 7日(日) / 12月16日(日)	押 立ブロック 10月 5日(金)
1月14日(月) / 3月10日(日)	

武蔵台・中央・四谷・片町ブロック合同研修 2月 7日(木)（墨田区ほか）
 白糸台・西府ブロック合同研修 3月12日(火)（日の出町ほか）

今後の予定

4月 6日(土) 桜まつりにおける啓発活動
 4月14日(日) 府中市議会議員選挙告示日
 4月18日(木) 府中市議会議員選挙に伴う街頭啓発活動
 4月19・20日(金・土) 府中市議会議員選挙に伴う地域啓発活動
 4月21日(日) 府中市議会議員選挙投・開票日
 5月21日(火) 都市推協定期総会（武蔵村山市民会館）
 5月24日(金) 明るい選挙推進委員会総会・親睦会総会（中央文化センター）

※都市推協＝「東京都市明るい選挙推進協議会連合会」

広報紙「清流」 第157号
 発行：平成31年3月31日 府中市明るい選挙推進協議会・府中市明るい選挙推進委員会
 編集：府中市選挙管理委員会事務局（〒183-8703 府中市宮西町2-24）
 電話：042-335-4486
 WEB：http://www.city.fuchu.tokyo.jp/